

會社側ニ於テハ事業縮少ニヨル解雇ニシテ絶對復職ニ應スル
能ハスト稱シ態度強硬ニテ解雇手續又内地人ト令様率ニシテ
夫レ以上ノ支給ハ為サ、ル方針ナリ

二 爭議團體

爭議加盟ノ被解雇者鮮人八名、其後所在ノ轉々ニ日本木材勞
働組合小出及西等ト密接ニ十月二十九日別記(一)ノ如キ要求書
ヲ提出シ回答ヲ求メタルモ不在ノ為會社ニ再訪スル旨ヲ述ヘ
引揚タリ

爭議團員ハ小宮社長ノ子女ノ通學光タル吾禰第二小學校門前

ニ於テ別記(二)ノ如キビラヲ通學生ニ配布シ以テ本爭議ヲ有利

ニ転換セントシツ、アリ

三 善後事故

全協系日本木材労働組合小出西等ノ煽動ニヨリ策動中ナルコ
ト叙上ノ道ナルカ十月二十九日小宮社長ノ子女通學中ヲ權シ

左記ノ者ハ追後ニ暴言ヲ以テ威嚇シ暴行ノ虞アルヲ以テ所轄
吾禰署ニ於テ檢束取調中ナリ

本籍 岡山縣英田郡巨勢村字海田

住居 深川區石島町一三。俗名 一方

魚 藤 小林 三男

當二十六年

右反申(道)報復也